

EPSパレットとは

EPSパレットとは輸送効率、運賃、作業負担の改善を目的に開発した新素材・発泡スチロール製のパレットです。パレットは天板と脚部の一体成型による「ベースパレット」と天板に後加工として脚部を接着する「スタンダードパレット」の二種類から構成されています。使用される目的と荷重、寸法に合わせパレットのカスタマイズをすることでお客様の荷物に見合ったパレットをご提供できるものです。

【商品の特性】

- 1. 軽量性**
パレットとして、圧倒的な軽さの実現により運送コストの低減、作業性向上、パレット取り扱いによる怪我防止などが見込めます。
- 2. 耐水性**
貨物輸送中の水濡れ、湿気によるダメージリスクの軽減。
- 3. 高い強度**
発泡スチロールの一般的な倍率(60倍)で、耐荷重は約460kg
※倍率を変更することで使用荷重に見合ったパレットをご案内します。
※発泡倍率を遜倍化することで発泡素材は硬質化します。
- 4. 衛生的**
水・湿気に強く、輸送中にパレットにカビが発生する心配がない。
- 5. 低環境負荷**
発泡スチロールはプラスチックの一種であるが、発泡させているので一般的な樹脂製パレットと比較して、“石油使用量”を大幅に抑えられる。一般的には50分の一程度、省プラスチックを実現。
- 6. 高いリサイクル性。**
国内でのリサイクル率90%を達成している高いリサイクル性。
※弊社では回収後に別成型品として新たな商品へと循環させる仕組みを構築しております。



ベースパレット(天板、脚部一体成型)

